

上原彩子 & 神尾真由子

DUO

Recital

デュオ・リサイタル

Program

チャイコフスキー：懐かしい土地の思い出 作品42

チャイコフスキー：ワルツ・スケルツォ 作品34

ラフマニノフ：ピアノ・ソナタ第2番 変ロ短調 作品36(ピアノ・ソロ)

プロコフィエフ：ヴァイオリン・ソナタ第1番 へ短調 作品80

チャイコフスキー

国際コンクール優勝の

2人による夢の共演

Violin
Mayuko
KAMIO
© Makoto Kamiya

Piano
Ayako
UEHARA
© 武藤章

2023

10/29 sun

14:00開演(開場13:30)

可児市文化創造センターala 主劇場

[全席指定]一般5,000円/25才以下 2,500円 ※未就学児入場不可

[発売日]8/12(土)9時~ ※電話予約は翌13日(日)9時~

主催:公益財団法人 可児市文化芸術振興財団



文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会



ともにチャイコフスキー国際コンクールで優勝し、国内外で活躍する上原彩子と神尾真由子が待望のデュオ・リサイタルを開催。コンクールで頂点を極めた2人が奏でる珠玉の演奏をお聴き逃しなく！

上原彩子 & 神尾真由子

DUO Recital

デュオ・リサイタル

上原 彩子

(ピアノ)

Ayako UEHARA (Piano)



©武蔵章

3歳児のコースからヤマハ音楽教室に、1990年よりヤマハマスタークラスに在籍。ヴェラ・ゴルノスタエヴァ、江口文子、浦壁信二各氏に師事。第3回エトリンゲン国際青少年ピアノコンクールA部門第1位を始め多くのコンクールで入賞を果たす。2002年6月には、第12回チャイコフスキー国際コンクール ピアノ部門において、女性としてまた、日本人として史上初めての第1位を獲得。第18回新日鉄音楽賞フレッシュアーティスト賞受賞。これまでに国内外にて演奏活動を行い、2004年12月にはデュオ指揮NHK交響楽団と共演し、2004年度ベスト・ソリストに選ばれた。CDはEMIクラシックスから3枚がワールドワイドで発売された他、キングレコードより「上原彩子のくるみ割り人形」「ラフマニノフ13の前奏曲」「上原彩子のモーツァルト&チャイコフスキー」「デビュー20周年記念コンサート・ライブ盤」がリリースされている。2006年1月10日には「日本におけるロシア文化フェスティバル2006」オープニング・ガラコンサートでゲルギエフ指揮マリインスキー劇場管弦楽団と共演、また、2008年9～10月にはクリスチャン・ヤルヴィ指揮ウィーン・トーンキュンストラ管弦楽団とのオーストリア及び日本ツアーを行ない、2017年3月には、ベルリン及び日本国内4都市において、エリアフ・インバル指揮ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団と共演、高い評価を受けた。東京藝術大学音楽学部早期教育リサーチセンター准教授。令和4年度文化庁長官表彰受賞。

[オフィシャル・ホームページ]

<https://www.japanarts.co.jp/artist/AyakoUEHARA>

神尾 真由子

(ヴァイオリン)

Mayuko KAMIO (Violin)



©Makoto Kamiya

4歳よりヴァイオリンをはじめ。2007年に第13回チャイコフスキー国際コンクールで優勝し、世界中の注目を浴びた。ニューヨーク・タイムズ紙でも「聴く者を魅了する若手演奏家」「輝くばかりの才能」と絶賛される。国内の主要オーケストラはもとより、チューリッヒ・トーンハレ管弦楽団、BBC交響楽団、ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団、イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団、バイエルン州立歌劇場管弦楽団、ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団などと共演するほか、サン・モリッツ、コルマール、ヴェルピエなどの著名フェスティバルに登場している。指揮者では、シャルル・デュトワ、ムスティスラフ・ロストロポーヴィチ、エリアフ・インバル、ウラディーミル・スピヴァコフ、ウラディーミル・アシュケナージ、イルジー・ピエロフラーヴェク、イヴァン・フィッシャーなどと共演。ニューヨーク、ワシントン、サンクトペテルブルク、フランクフルト、ミラノなどでリサイタルを行っている。

2020年10月「JSバッハ：無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ」の新譜を発表。BSテレ東「エンター・ザ・ミュージック」における「マユコ先生のヴァイオリン・レッスン！」では、第一線で活躍するヴァイオリニストでありながら指導者としての顔も各方面より認められている。これまで里屋智佳子、小栗まち絵、工藤千博、原田幸一郎、ドロシー・ディレイ、川崎雅夫、ザハール・ブロン各氏に師事。大阪府知事賞、京都府知事賞、第13回出光音楽賞、文化庁長官表彰、ホテルオークラ音楽賞はじめ数々の賞を受賞。楽器は宗次コレクションより貸与されたストラディヴァリウス1731年製作「Rubinoff」を使用している。東京音楽大学教授。

〈チケット取り扱い〉

可児市文化創造センター・インフォメーション

Tel.0574-60-3050

9:00～19:00 / 火曜休館
祝日の場合は開館・翌平日休み

おトクなチケット割引サービス

窓口・電話・インターネットで取り扱い



※チケット販売システム
Gettiiのページです。

※アーラフレンドシップへの
登録(無料)が必要となります。



20%割引はホームページ
Dan-Dan フォント対象



ビッグミュージックセンター
フォント対象

※割引サービスの詳細はアーラホームページをご覧ください。

〈お問い合わせ〉

可児市文化創造センター - ala

〒509-0203 岐阜県可児市下恵土3433-139

URL <https://www.kpac.or.jp>

TEL.0574-60-3311

9:00～22:30(火曜休館 / 祝日の場合は開館・翌平日休み)

kpaciala

@kani_ala

交通アクセス

■東海環状自動車道可児・御園ICから約15分

■中央自動車道 多治見ICから国道248号線経由で約20分

■名鉄名古屋駅より約50分・日本ライン今渡駅下車、徒歩10分

■JR名古屋駅より約50分・可児駅下車、タクシーで約5分